

宗像市渡船通学定期券購入費補助金交付要綱の一部を改正する告示

宗像市渡船通学定期券購入費補助金交付要綱（平成15年宗像市告示第8号）の一部を次のように改正する。

第3条を次のように改める。

第3条 補助金の額は、渡船の通学定期券の購入に要した額とする。

附 則

この告示は、平成24年2月1日から施行する。

宗像市渡船通学定期券購入費補助金交付要綱新旧対照表

改正案	現行
<p>(補助金の額)</p> <p><u>第3条 補助金の額は、渡船の通学定期券の購入に要した額とする。</u></p>	<p>(補助金の額)</p> <p><u>第3条 補助金の額は、次の各号に掲げる補助対象者の区分に応じ、当該各号に定める額とする。</u></p> <p>(1) <u>中学校に通学する者の保護者 渡船の通学定期券の購入に要した額</u></p> <p>(2) <u>高等学校に通学する者の保護者 渡船の通学定期券の購入に要した額に2分の1を乗じて得た額</u></p> <p>(3) <u>大学に通学する者 渡船の通学定期券の購入に要した額に2分の1を乗じて得た額</u></p>

○宗像市渡船通学定期券購入費補助金交付要綱

平成15年4月1日

告示第8号

改正 平成17年 3月25日告示第36号

平成19年 3月30日告示第24号

(趣旨)

第1条 この告示は、宗像市渡船（以下「渡船」という。）を利用して通学する者又はその保護者（子女に対して親権を行う者、親権を行わないときは、未成年後見人をいう。以下同じ。）に対し、予算の範囲内で交付する宗像市渡船通学定期券購入費補助金（以下「補助金」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

（平17告示36・全改、平19告示24・一部改正）

(補助対象者)

第2条 補助金の対象となる者は、本市の区域内のうち、地島又は大島に居住し、渡船を利用して中学校（学校教育法（昭和22年法律第26号。以下「法」という。）第1条に規定する中学校をいう。以下同じ。）若しくは高等学校（法第1条に規定する高等学校をいう。以下同じ。）に通学する生徒の保護者又は大学（法第1条に規定する大学をいう。以下同じ。）に通学する者（補助金の交付を受けようとする年度の4月1日現在において22歳未満の者に限る。）とする。

（平17告示36・一部改正）

(補助金の額)

第3条 補助金の額は、次の各号に掲げる補助対象者の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

- (1) 中学校に通学する者の保護者 渡船の通学定期券の購入に要した額
- (2) 高等学校に通学する者の保護者 渡船の通学定期券の購入に要した額に2分の1を乗じて得た額
- (3) 大学に通学する者 渡船の通学定期券の購入に要した額に2分の1を乗じて得た額

（平17告示36・平19告示24・一部改正）

(補助金の申請等)

第4条 補助金の交付の申請その他補助金の交付に関し必要な事項は、宗像市補助金等交付規則（平成15年宗像市規則第31号）の定めるところによる。

(雑則)

第5条 この告示に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、平成15年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示の施行前に玄海町学校教育事業補助金交付要綱（平成13年6月1日玄海町施行）の規定によりなされた手続その他の行為は、この告示の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

附 則（平成17年3月25日告示第36号）抄

(施行期日)

- 1 この告示は、平成17年3月28日から施行する。

附 則（平成19年3月30日告示第24号）

この告示は、平成19年4月1日から施行する。